

欄に記入してください

温室効果ガス削減実施状況報告書

1 事業の概要

(1) 事業所の名称

株式会社 東洋シート

(2) 事業所の所在地

〒736-0002 広島県安芸郡海田町国信1-6-25

(3) 業種

自動車部品付属品製造業

2 計画の期間

本計画の期間は、平成25年度（2013年）を基準年度とし、令和3年度（2021年）から令和12年度（2030年）までの10年間とする。

3 温室効果ガスの総排出量に関する数量的な目標の達成状況

《排出量を削減目標とする場合》

単位：排出量（t-CO₂）、削減率（%）

温室効果ガスの種類	基準年度 排出量(a)	目標年度 上段：見込量 (b) 下段：削減率 (c)	計画期間の実績 (上段：実排出量(d)、下段：削減量の対基準年度比 (e))				
	平成25年度 (2013)	令和12年度 (2030)	令和元年度 (2019)	令和2年度 (2020)	令和3年度 (2021)	令和4年度 (2022)	令和5年度 (2023)
エネルギー 起源CO ₂	4,781	3,200 33.1	5,399 (12.9)	4,159 13.0	3,766 21.2	3,779 21.0	2,403 49.7
非エネルギー 起源CO ₂		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
メタン		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
一酸化二窒素		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他 温室効果ガス		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
温室効果ガス 実排出量総計		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
温室効果ガス みなし排出量							
実績に対する自己 評価	太陽光発電の導入が厳しい為、再エネ100%の電気購入。よって温室効果ガスの削減量は大幅に減っているが、省エネ法による原単位は著しく悪化。生産台数の減少に対してエネルギー使用量が減っていない状況（自己評価×）。再エネ電力購入量を減らしていけるように、創エネの案や生産のエネルギー効率上げ、無駄なエネルギー使用削減を行っていかないといけない。						

※ 削減率(c) = ((a)-(b))/(a) × 100 削減量の対基準年度比(e) = ((a)-(d))/(a) × 100

《原単位を削減目標とする場合》

原単位算定に用いた指標：



温室効果ガスの種類	基準年度 原単位 (a)	目標年度 上段：原単位 (b) 下段：削減率 (c)	計画期間の実績 (上段：原単位実績(d)、下段：削減量の対基準年度比 (e))				
	平成 年度 ()	令和 年度 ()	令和 年度 ()	令和 年度 ()	令和 年度 ()	令和 年度 ()	令和 年度 ()
エネルギー 起源CO ₂		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
非エネルギー 起源CO ₂		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
メタン		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
一酸化二窒素		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他 温室効果ガス		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
温室効果ガス 排出量総計		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
エネルギー消費 原単位 (原油換算kl)		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
実績に対する自己 評価							

※ 削減率(c) = ((a)-(b))/(a) × 100 削減量の対基準年度比(e) = ((a)-(d))/(a) × 100

4 温室効果ガスの排出の抑制に係る具体的な取組の実施状況

○ 温室効果ガスの排出抑制に向けた取組

	項目	削減量等	具体的な取組
1	電気使用量の削減	二酸化炭素排出量 7.4 (t-CO2) 削減	<ul style="list-style-type: none"> ・照明のLED化 実研職場97台 4.1t ・エネルギー使用の高効率化 試作職場キャノピー設置 1.6t ・倉庫クレーンインバーター&モーターを高効率なものへ更新 1.7t
2	温室効果ガス排出量の削減	使用量 2.7%削減	・オフサイト太陽光発電導入 197MWh (106t-CO2)
3		使用量 34.7%削減	・非化石率の高い電力購入 2,484MWh (約1,334 t-CO2)
4			

○ 温室効果ガスみなし排出量の抑制に関する取組（環境価値の活用等）

	種類	合計量
1	—	
2	—	
3	—	

○ その他の取組

	項目	削減量等	具体的な取組
1	室内環境向上 (電気使用量の削減)	不明	事務所、工場窓にウィンドウフィルム取付による室内温度上昇防止
2	室内環境向上 (電気使用量の削減)	不明	事務所、工場エアコンのクリーニング実施による空調効率向上
3			

※ 環境に配慮した実践的な取組などをされていれば記載してください。